

宮古市の明日のために！

- 環境教育、体験学習の促進。 子育て支援。
- 持続可能な自然・産業の促進。
未使用地・廃校の活用
- 環境を活かしたスポーツ・レジャーの発展。
移住を含めた人口増への取り組み
- 地形環境を活かした観光促進
- 医療・介護現場の人手不足への取り組み

略歴

1974年 宮古市八木沢に生まれる（現在50歳）
1992年 岩手県立宮古水産高校卒業
1997年 宮古医師会立宮古高等看護学院卒業
2014～2016年 沿岸域総合管理ネットワークメンバー

現在

さんりくESD閉伊川大学校長
岩手県環境アドバイザー
宮古・下閉伊地区「森・川・海」保全創造協議会会長
宮古ユネスコ協会理事
八木沢川を守り育てる会事務局長
宮古市 議会モニター 他

自然を守り
生かして
伝える



みずき たかし
水木高志

皆様の声を
市政へとどけます

- 産業の振興
- 教育の充実
- スポーツの振興

みんなが
よろこぶ
まちづくり

プロフィール

昭和48年（1973）生まれ
宮古市立重茂小学校 宮古市立重茂中学校
岩手県立宮古高校 硬式野球部 卒
職業 団体職員 漁業



やまざき
山崎たかひろ

女性がしあわせな地域に！

女性がしあわせになれば、みんながしあわせになります。

- 女性の雇用環境の改善
- より一層の子育て支援
- 漁業の維持、発展のための人材育成・供給
- 陸に注目した観光のオフシーズン対策
- 宮古の商店街の賑わいを取り戻す



せきぐち
関口まさお

持続的に成長する街づくりに全力で挑戦します。

生まれも育ちも宮古市。皆様の声を市政に届けます。

5つの声に挑戦

- ・人口減少に立ち向うため、魅力ある街づくりを進めます。
- ・情勢の変化に柔軟に対応し、地域経済を活性化させる政策を迅速に提案。
- ・公正な入札制度を実現させるため、透明性のある、公平な競争を促進する入札制度の改革。
- ・港湾の利用促進を最大限に引き出し、地域経済の活性化。
- ・シニア世代のコミュニティー活動の場を増やし、安心に暮らせる街づくりを提案。

これからも市民の声をトスアップしていきます。

お気軽にご意見・ご要望をお聞かせください。



私たちの宮古市を共に育てていき、子供たちが宮古市を愛し続け、
住み続ける事が出来る街に共に育てていきましょう。



みやざわ
まなぶ
学
52歳

マニフェスト
公開中！



<https://sekiguchimasao.com/>

略歴 宮古市緑ヶ丘生まれ(66歳)/岩手県立盛岡第一高等学校卒業/東北大学
法学部法学科卒業/首都圏にて約40年のサラリーマン生活を経て、母の介護のため
宮古市へUターン/本年9月まで宮古市役所観光課会計年度職員として勤務

～ 一票に託す あなたの願い ～

投票日 10月27日(日)

— 投票についてのご注意 —

◇入場券を忘れずに

投票所にお出かけの際は、入場券を忘れずにお持ちください。
もし、入場券を忘れたり、紛失したときは投票所の受付係に申し出てください。

◇投票の方法について

候補者氏名を記載する自書式投票です。

◇代理投票ができます

心身の故障等のために字を書くことができない人は、投票所で申し出てください。

◇特設サイトについて

市ホームページに宮古市議会議員補欠選挙に関する特設サイトを開設しております。
選挙の概要や、当日の投開票結果についての速報を掲載します。

■特設サイト・アドレス

<https://www.city.miyako.iwate.jp/senkan/R061027shigihoketusenkyo2.html>

大好きな宮古市は もっと輝ける！

働く世代が安心して働ける環境と、
子供達や高齢者が安心して暮せる
次世代に持続可能な宮古市を築くために

- ▶ 働く世代の、仕事と生活の調和、市民参加の促進を応援！
- ▶ 子育て支援の応援と高齢者福祉の応援！
- ▶ 予防医療と健康増進の応援！
- ▶ 地域経済の活性化、中心市街地の再活性化を後押し！
- ▶ 男女共同参画、女性活躍の推進！
- ▶ 地域の防災、復興支援！

【プロフィール】
みやこ生まれ みやこ育ちのヨガインストラクター。 [誕生日] 昭和46年4月生まれ (53歳)
宮古市内の医院での勤務。その後2014年、カズミスタジオをオープン。 [職業] ヨガインストラクター
あらゆる世代とライフステージに合わせ心身の健康増進のサポート。
[経歴] 小百合幼稚園 宮古市立山口小学校 / 宮古市立第一中学校 / 岩手県立宮古北高等学校
宮古市などの産前・産後事業、子育て支援・生涯学習事業、高齢者向け生涯学習事業・乳幼児期家庭教育学級
成人教育事業・健康事業などの講師 / 宮古市総合計画審議会委員 / 岩手日報社報道・論説第三者評価委員 /
岩手県立大学宮古短期大学部非常勤講師 / 宮古倫理法人会・宮古法人会・宮古商工会議所会員 / 岩手県倫理
法人会女性副委員長 / Mrs of the year 岩手大会(2023・2024)統括プロデューサー
政策勉強会「熊坂義裕塾」第一期生



さとつとみ **和美**

地域づくりは人づくり

「地域」とは「人」そのものだと思います。
なぜなら、ここに暮らしているのも「人」、日々はたらくお金を払っているのも「人」だから。
宮古をつくっているのは、粉れもなく、わたしたち一人ひとりで。
だからこそ、人を大事にせずして、地域が豊かになることはないし、
人が変わらずして、地域が変わることも決してないのです。
他責的で、排他的で、閉鎖的な考え方を、今ここから変えていかなくてはなりません。
「市役所が何もやってくれない」「あいつはまた変なことやってる」
「あの人は宮古の人じゃないし」こういう言葉を耳にしたことはないですか？
この言葉から出る空気感は、地域づくりの大きな障害になっています。
「もう宮古でようかな..」そう思わせてしまっているのです。
人を変えて、社会や地域が変わるのか。人なんてそう簡単に変えられない。
その気持ちも痛いほどわかります。
でも、今ここで気づいてほしいのは、動かなければ何も変わらないということです。
これだけが、今わかる事実なのです。
だからこそ、わたしは動かなくてはなりません。
声を上げていかなくてはなりません。
わたしは大好きな宮古を、大好きで居続けたいし、
今は外にいる友人たちに、宮古に帰ってきてほしいし、
わたしの大事な人にも、宮古を好きだと思って
ほしいんです。
少しでもあなたが同じ気持ちを抱いてくれたなら、
わたしと共に動いてくれないか？
大丈夫。
わたしたちの声で、
宮古はまだだいいちになれる。

プロフィール
平成8年生まれ (27歳)
宮古市立磯崎小学校、
宮古市立河南中学校、
岩手県立宮古高等学校、
岩手県立女子大学国際コ
ミュニケーション学部、
非営利団体で防災事業、
教育事業に従事。
宮古観光文化交流協会
観光マーケティング業務
居住歴：宮古→群馬→東
京→埼玉→兵庫→宮古→
イタリア→宮古
28歳までに宮古に戻ると
決めて宮古を出て、紐のよ
に戻ってきた。

大事にしたい3つのまちづくり

- 住み良いまち
子どもから大人までイキイキ活躍できる
- 稼げるまち
各種産業の振興、観光業で外貨を獲得
- 帰ってこれるまち
Uターンを含む多様な関わり方

私だからできること

- 01 世代間ギャップを埋める
昨今の流れの早い情報や新しい価値観を若者ならではのアンテナでキャッチし、市政に反映します。
- 02 地方女性の生きにくさの改善
地方と都市部でのジェンダーリテラシの格差をまずは平準化します。私が感じた苦しみを絶対に後世に残さない。
- 03 圧倒的当事者としての知見の最大化
癌サバイバーとして、キャリアと出産子育てに悩む世代の代表として、地方と都市部、海外の経験を活かし、若者女性のリアルな声を上げていきます。



佐々木 **まこと**